



鶴樹神社例大祭 4年ぶりに開催！

晴天に恵まれた10月4日(土)、広田町根岬地区の伝統行事「鶴樹神社例大祭」が開催されました。

五穀豊穡や大漁を祈願するはしご虎舞(水産庁の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選出)が奉納されると、地上17メートルのはしごの上で行われる迫力あふれる演舞に集まった大勢の観客は魅了されました。

建設工事が完了した陸前高田市営農拠点施設（左から、ライスセンター、総合営農指導センター、果樹野菜集出荷センター）

陸前高田市営農拠点施設オープン

陸前高田市営農拠点施設が10月30日（木）にオープンしました。この施設は「陸前高田市震災復興計画」に基づき整備を進めてきたものです。今後、市では、農業の復興と振興を図る新たな拠点として、関係機関と連携しながら、各種の事業を展開していく予定です。

浜田川地区営農拠点 団地について

陸前高田市営農拠点施設は、総合営農指導センター、果樹野菜集出荷センター、ライスセンターの3施設で構成されています。施設の管理は指定管理者制度により、大船渡市農業協同組合が行います。

なお、隣接地には、県南部園芸研究室、県先端技術実験ほ場、ドーム型ハウス植物工場、市大規模園芸施設が位置しており、浜田川地区には、農業関係機関による営農拠点団地が形成されています。

施設の概要

▽総合営農指導センター

東日本大震災により被災した市総合営農指導センターについて、市の農業の復興と生産技術の普及を図るため、再整備するものです。この施設で、営農指導や研修などのサービスを提供します。

・住所 米崎町字川崎238番地1

・構造 鉄骨造2階建て

・建築面積 535.09㎡

・設備 会議室、研修室、土壌分析室、放射能測定室、事務室

▽果樹野菜集出荷センター

糖度など内部まで統一基準の選果を行えるよう、選別機に内部品質センサーを導入。これにより、高付加価値化、高品質な製品の安定的な供給が可能となり、本市のりんごの競争力の向上とブランド化を図ります。

・住所 米崎町字川崎238番地1

・構造 鉄骨造一部2階建て

・建築面積 1510㎡

・設備 重量選果機、内部品質センサー、予冷庫（原料用、製品用）、事務室



総合営農指導センター研修室



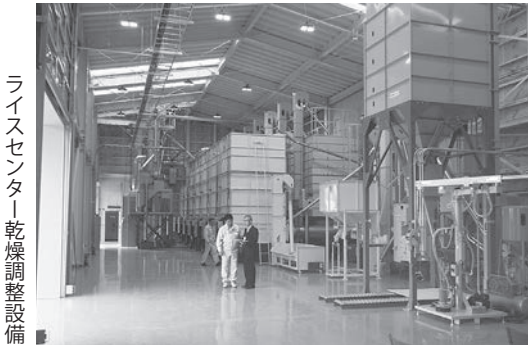
果樹野菜集出荷センター選果機

▽ライスセンター

東日本大震災で被災した市内の乾燥調整施設について、市が再整備するものです。乾燥調整から選別、計量までを統一基準により一括で処理する基盤を整備し、高品質な製品の供給体制をつくります。

また、市内農家が利用しやすく、効率的な営農を推進します。

- ・住所 米崎町字川崎238番地2
- ・構造 鉄骨造平屋建て
- ・建築面積 585.66㎡
- ・設備 乾燥機7基(50石5基、30石2基)、籾摺り機、選別機、計量機、事務室



ライスセンター乾燥調整設備

【営農拠点施設利用料金（税込）】

区 分	単 位		利用料金
総合営農指導センター	会議室および研修室 1 時間	午前 9 時から午後 6 時まで	3 0 0
		上記以外の料金	4 0 0
果樹野菜集出荷センター	りんご選果 1 個		5
	トマト選果 1 キログラム		5 0
ライスセンター	乾燥 原料 ^{もみ} 籾1 キログラム	受入籾水分22%未満	1 3
		受入籾水分22%以上25%未満	1 4
		受入籾水分25%以上28%未満	1 6
		受入籾水分28%以上	1 8
	^{もみ} 籾摺り 製品玄米 1 キログラム		2 2
	色彩選別 玄米30キログラム		4 5 0

※利用料金は、陸前高田市営農拠点施設条例に定める使用料の範囲内で定めた金額です。

施設の概要

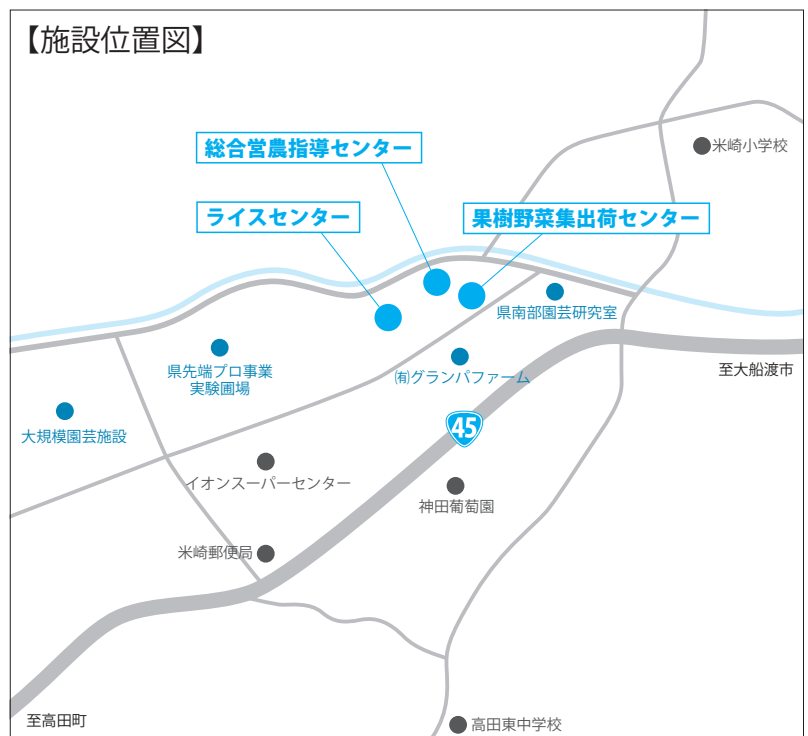
営農拠点施設は、大船渡市農業協同組合が指定管理者となっています。利用については、次のとおりで、事前に予約が必要です。

- ・利用時間 午前9時から午後6時まで
- ・休館日 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

●電話番号

- ・総合営農指導センター
☎(22) 7520
- ・果樹野菜集出荷センター
☎(22) 7521
- ・ライスセンター
☎(53) 1556
- ・大船渡市農業協同組合 営農経済部
☎(26) 5216

【施設位置図】



長年の功績をたたえ、8人が晴れの受賞

本市発展のため、長年貢献された方々を顕彰し功績をたたえる市勢功労者がこのほど決まり、表彰式を11月5日キャピタルホテル1000で行いました。

統計調査員として昭和46年から現在までの43年間にわたり、漁業センサスをはじめとする様々な調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献されております。



むらかみ ひろし
村 上 央 さん(71)
広田町字大祝

自治功労
(統計)

統計調査員として昭和45年から現在までの44年間にわたり、国勢調査をはじめとする様々な調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献されております。



よしだ なおき
吉 田 直 吉 さん(70)
矢作町字寺前

自治功労
(統計)

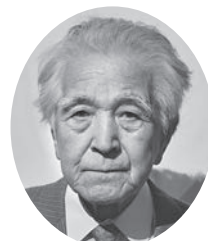
平成11年から26年まで米崎地区コミュニティ推進協議会長として、また、平成19年から26年までは、市コミュニティ推進協議会連合会会長を務められ、多年にわたり地方自治の進展に尽力されました。



くまがい みつと
熊 谷 光 人 さん(81)
米崎町字脇の沢

自治功労
(コミュニティ)

納税貯蓄組合長として平成7年から24年までの18年間にわたり、納税の重要性を認識し、組合員の納税思想の高揚に努めるとともに、多年にわたり納期内完納に貢献されました。



くまがい しげお
熊 谷 捷 二 さん(78)
高田町字西和野

自治功労
(納税)

民生委員児童委員として平成4年から現在までの22年間にわたり、高齢者をはじめ障がい者等に対する相談・援助を行うとともに、地域の子どもたちを見守りながら、地域福祉の増進に貢献されています。



まつの ひろし
松 野 弘 さん(71)
竹駒町字相川

民生功労
(社会福祉)

平成10年から16年まで広田町漁業協同組合の代表理事組合長として、また、平成16年より広田町漁業協同組合の初代代表理事組合長として、多年にわたり水産業の発展に尽力されました。



ささき かずゆき
故 佐々木 賤 さん(享年67)
広田町字泊

産業功労
(水産業)

昭和52年に入団以来、31年間にわたり消防業務に精励し、優れた統率力と旺盛な責任感のもと横田分団長を歴任され、消防訓練や防火講習に積極的取り組み、地域住民への火災予防思想の普及に尽力されました。



ささき たけし
佐々木 武 さん(60)
横田町字釘の子

治安功労
(消防)

昭和54年に入団以来、30年間にわたり消防業務に精励し、優れた統率力と旺盛な責任感のもと竹駒分団長を歴任され、団員の指導育成や組織の強化、地域住民への防火思想の普及に尽力されました。



いとう まさはる
伊 藤 正 勝 さん(62)
竹駒町字上細根

治安功労
(消防)

叙勲・褒章おめでとうございます

各分野で地域に貢献された方5人が受章されています。

(平成25年秋～平成26年春)

昭和30年に臨床検査の技術見習いとして、気仙郡南病院（現在…県立高田病院）に勤務、その後、大船渡病院の臨床検査技師として42年間にわたり、様々な検査に携わりながら、地域医療の進展に貢献されました。



よし だ だし 正 さん(77)
横田町字志田実

平成25年秋
瑞宝双光章
(保健衛生)

昭和42年に海上保安官として釜石海上保安部の巡視船の機械員として配属されて以来、40年以上にわたり、第二管区内の各保安部に勤務しながら、東北の海を守り続けられました。



はたけ やま しゅう いち 晶 山 秀 一 さん(66)
竹駒町字館

平成25年秋
瑞宝単光章
(海上保安)

昭和36年に岩手県巡査として拝命、県警察学校を卒業後、一関警察署に勤務して以来、42年間にわたり、県内の警察署において警務、刑事及び交通の各分野において、地域の治安維持に努められました。



さくら おかしょう じ 櫻 岡 正 治 さん(72)
横田町字砂子田

平成26年春
瑞宝単光章
(警察)

消防団員として昭和24年から61年までの37年間にわたり、消防業務に精励し、優れた洞察力と強い責任感のもと高田分団副団長などを務め、市民生活の安全に貢献されました。



くま がい いく お 熊 谷 巖 さん(81)
高田町字長砂

平成25年秋
瑞宝単光章
(消防)

統計調査員として昭和34年から50年以上の長きにわたり、国勢調査をはじめとする様々な調査に従事し、精度の高い調査票の作成に努め、重要な調査に貢献されました。



ち ぼ せい ぎ 千 葉 正 義 さん(82)
米崎町字佐野

平成26年春
藍綬褒章
(統計)



おめでとうございます

(内線163)

予約販売先

総務課行政係

品 名	価 格	内 容
岩手県民手帳	700 円	週間タイプ。各市町村の祭りや行事、過去10年間の天気、年齢早見表などを掲載。別冊「暮らしの便利帳（県・市町村の主な統計、官公庁一覧、観光施設一覧など）」付き。
岩手県能率手帳	800 円	週間タイプ。県・市町村の主な統計、官公庁一覧、年齢早見表、郵便料金表、地下鉄路線図などを掲載。別冊「アドレス帳」付き。
新農家暦	520 円	A5判88頁。「12カ月暦」「農作業暦」「生活便利メモ」など、月ごとの農作業に役立つ基本情報を掲載。また、「野菜栽培のコツ」「健康情報」「料理」などの日常生活に役立つ情報が満載。
農業日誌	1,430 円	B6判約600頁。その日の日記を作業記録とともに短く記入するタイプ。農作業の参考となる最新農業情報や、各県の郷土料理が紹介された読み物「お国自慢」を掲載。
ファミリー日誌	1,430 円	B5判約340頁。大判サイズのため1日の日記欄が大きく、日々の思いや農業の記録などを自由に記入できる。付録の「暮らしの記録簿」は簡単な家計簿としての使用も可能。

「新農家暦」「農業日誌」「ファミリー日誌」は、予約販売のみとさせていただきますのでご了承ください。

※予約締切日 11月25日(火)

販売します。岩手県統計協会発行の「岩手県民手帳」「岩手県能率手帳」、全国農林統計協会連合会発行の「新農家暦」「農業日誌」「ファミリー日誌」を販売します。

平成27年版岩手県民手帳、能率手帳等を販売します

毎年11月11日から17日は 税を考える週間

「税」は、豊かで住みよい社会を維持、発展させていくための共通の「会費」です。

納めた税金は、国や県、市町村が実施するさまざまな事業の財源として、地域福祉の充実や教育、産業の振興、そして震災からの復興など幅広い分野で活用されています。

国税庁を始め、税務署などでは、毎年11月11日から11月17日までを「税を考える週間」と定め、税務行政への理解と信頼を深めるためのさまざまな広報・広聴活動を行っています。

国税庁ホームページでは、税の役割と税務署の仕事に関する特集ページを開設し、子ども向けの学習コーナーやドラマ仕立ての番組などを配信しています。

この機会に、家庭や職場などで、私たちの暮らしと税について考えてみませんか。

★小学生の税に関する習字展を開催します

「税を考える週間」の一環として、小学生の税に関する習字展を開催します。大船渡市、陸前高田市、住田町の小学生の作品を展示しますので、ぜひご覧ください。

展示期間 11月11日（火）～11月17日（月）

会場 サン・リア

納
税

●年末調整説明会の開催について

気仙管内の事業所を対象として、平成26年分年末調整説明会を開催します。

開催日	開催時間	会場	持参するもの
11月21日（金）	・午前10時～正午 ・午後1時30分～3時30分 ※受付はそれぞれ30分前から	リアスホール（マルチス ペース）	税務署から郵送された資料

問い合わせ先 大船渡税務署 ☎ 26-3481

平成27年度から

個人住民税の給与特別徴収を徹底します

県と県内各市町村では、納税者の利便性を向上させるとともに、税の公平な賦課徴収を実現するため、平成27年度から個人住民税（市・県民税）の給与特別徴収を徹底します。

【給与特別徴収とは？】

所得税の源泉徴収と同様に、事業主（給与支払者）が従業員（納税義務者）に代わって毎月支払う給与から個人住民税を引き去り、市へ納める制度で、事業主の義務として法律で定められています。

【納付書で納めるより便利？】

- ・毎月給与から引き去りになるため自分で金融機関等に納付に行く必要がありません。
- ・納付書で納める場合（年4回）に比べ、1回あたりの納税額が少なく、納め忘れがありません。

【パートやアルバイトも特別徴収をするのですか？】

原則、所得税の源泉徴収義務がある事業者は、パート、アルバイト、役員等を含むすべての従業員から個人住民税を特別徴収する必要があります。

問い合わせ先 税務課市民税係（内線101、102）

軽自動車税の税率改正について

平成26年度の税制改正により、軽自動車税の税率が次のとおり変更になります。

●原動機付自転車および二輪車等

平成27年度から下表のとおり変更になります。

車 種 区 分			税 率	
			平成26年度まで	平成27年度から
原動機付自転車	第一種	50cc以下	1,000円	2,000円
	第二種	50cc超～90cc以下	1,200円	2,000円
		90cc超～125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	50cc以下	2,500円	3,700円
軽自動車	二輪車	125cc超～250cc以下	2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕作業用		1,600円	2,000円
	その他		4,700円	5,900円
二輪の小型自動車		250cc超～	4,000円	6,000円



●三輪および四輪以上の軽自動車

車検証の「初度検査年月」により、現行税率・新税率・重課税率（平成28年度から）のいずれかの税率になります。

車 種 区 分			平成27年度		平成28年度から		
			平成26年度までに登録済の車両（現行税率）	平成27年4月1日新規登録車両（新税率）	平成26年度までに登録済で初度検査年月から13年目までの車両（現行税率）	平成27年4月1日以降新規登録車両（新税率）	初度検査年月から13年を超える車両（重課税率）※
三輪（660cc以下）			3,100円	3,900円		3,900円	4,600円
四輪以上（660cc以下）	貨物	営業用	3,000円	3,800円	平成26年度までと同じ	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円		5,000円	6,000円
	乗用	営業用	5,500円	6,900円		6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	10,800円		10,800円	12,900円

※電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、ガソリンハイブリッド自動車および被けん引車は対象外となります。

なお、平成28年度の重課対象車両は、「初度検査年月」が平成14年12月までの分となります。

●車検証の「初度検査年月」とは

車検証のここを確認してください

番号 00608		自動車検査証		平成	軽自動車検査協会
車両番号	交付年月日	初度検査年月	自動車の種別	用途	自家用・事業用の別
	平成	平成	軽自動車	貨物	自家用
車台番号	原車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ 幅 高さ

問い合わせ先 税務課市民税係（内線101、102）

仲間がいるから続けられる

シニア教室のご案内

★「年だから…」は関係なし！ 何歳からだって鍛えられる！

最近「つまずくことが多くなった」「膝が痛くて歩きたくない」と引きこもりがちになっていませんか？それを年のせいにしていないでしょうか。筋肉は何歳からでも鍛えられます。筋肉を鍛えることで足は自然と上がり、つまずくことがなくなり、膝への負担も軽減します。そこで、運動を日々の生活に取り入れることが大切になります。

といっても、「いまいちやる気が…」「何をしたいかわからない」「最初は頑張るけど、続かない」と思う人も多いかもしれません。

★シニア教室に参加してみませんか？

一人では難しいことも仲間とならば心強い！健康づくりのきっかけに勇気をだして足を運んでみませんか。どなたでも参加できます。参加費は無料です。

★参加者の声

前までは前かがみで歩いていただけ、教室に参加して今ではピンと立ってどこまでも歩けます。朝は運動しないと気が済まなくなってきました。（米崎町：70代 Hさん）

ここに来るとみんなと会えて、それが楽しくて毎回参加していました。（横田町：70代 Aさん）



箱根山で背伸び体操



90代の参加者

教室名	会 場	日 時		内 容
一本松クラブ	広田町太陽公民館	11月 5日(水)	午前10時～11時30分	軽体操、調理実習、食事会、ゲーム、健康講話など
	広田町喜多公民館	11月11日(火)		
	矢作コミセン	11月12日(水)		
	竹駒コミセン	11月20日(木)		
	生出コミセン	11月27日(木)		
陽だまりクラブ	矢作町第一区公民館(雪沢)	11月14日(金)	午前10時～11時30分	
	米崎町樋ノ口会館		午後1時30分～3時	

※詳細は回覧でお知らせします。

問い合わせ先 長寿社会課介護予防担当（内線207）

介護お茶のみ話

その1

「介護お茶のみ話」では、認知症に関する理解とケアの方法、皆さんが気にしている予防などについて、事例を交えながらわかりやすく伝えます。

今回は、今年の3月から8月まで、地域包括支援センターが主催した「認知症ケア実践塾」(4回 シリーズで開催)の中で学んだ、**認知症の予防や改善の方法**を紹介します。



★認知症の予防や改善に大切なのは「体調を整えること」！

そのためには…



★今回のテーマは「水分」 ※栄養・運動・排便については次回から紹介します。

1日に必要な水分(食事以外で飲む量)は、1,500ml。種類は問いませんので、飽きないようにいろいろな種類を飲みましょう(アルコールは利尿作用があり、水分に入らないので注意！)。計量カップで測り、1日何ml飲んでいくか、きちんと測るとなお良いです。

※コツは ①集団で飲む、一緒に飲む ②好みの飲み物を探す ③寒天やゼリーを代用する

★一日1,500ml 飲むことによる認知症への効果は？

- ・ ボンヤリしている時間が減り、意識が目覚め、体の動きや歩行能力が上がります。
- ・ 一般的には、水分が増えると尿量が増加してさらに尿失禁が増えると心配されますが、実は尿意を感じて「ここはトイレではないので我慢しよう」と我慢することができるようになります。
- ・ 胃が刺激を受けて大腸の動きが活発になり、排便につながります。
- ・ 脱水症状が改善し、「夕方になると落ち着かずソワソワ」や「興奮・不穏」が減って安定します。

★実践塾に参加した受講者からは…

“たかが水分、されど水分！”「初めは水分だけでそんなに改善するの？と疑っていたが、根気よく1,500mlを取るように工夫してみたら、水分が増えただけで症状が改善してきたことがびっくりだった」「これは広めていきたい！」といった感想が多く寄せられました。

そこで、「認知症ケア実践塾」の実践成果をお知らせする、市民講座を開催します。

目からウロコの講座です！

市民講座テーマ「認知症は予防できる！ 改善できる！」

- 日時** 11月30日(日) 午後1時～4時30分
- 会場** 市役所4号棟第6会議室(エレベーターがあります)
- 対象** 認知症に関心のある人ならどなたでも大歓迎！参加無料
- 内容**
1. 講話「高齢期の身体の変化と認知症～認知症は予防できる！改善できる！」
講師 金田弘子先生(鳥取県 森本外科脳神経外科医院副院長)
 2. 講話「上手に老いるための自己点検」
講師 石黒秀喜先生(東京都 財長寿社会開発センター審議役理事)
 3. 実践発表「認知症ケア実践塾を通して見えたこと」
発表者 認知症ケア実践塾塾生、石木幹人先生ほか
- 申込・問い合わせ先** 地域包括支援センター(内線205)





盛岡大学・盛岡大学短期大学部 公開講座開催

9月27日（土）、28日（日）、10月5日（日）の3日間にわたり、市役所を会場に「心とからだのケア」をテーマに公開講座が開催され、多くの市民が参加しました。

食事で作る健康寿命や人とのコミュニケーションの取り方、筋力維持のための運動を実際に音楽に合わせて行うエクササイズなど、日常の中でも実践できるものが取り上げられました。

「もっと色々なことを学びたい」「来年も参加したい」という感想が出るほど、とても充実した講座となりました。



音楽に合わせてエクササイズ



講演後講師と一緒に（講師は前列中央）

上橋菜穂子氏講演会 盛会裏に終了

「精霊の守り人」などで知られ、先頃、国際アンデルセン賞を受賞された上橋菜穂子さんの講演会がありました。市内外から集まった約100人の参加者が、上橋さんの世界に浸り、豊かな時間を共有しました。上橋さんは、子どもの頃からたくさんの物語を夢中で読んできて、「いつかこんな物語を自分でも書きたい」と手探りで作家になるための道を探してきたそうです。

「おばあさんから話を聞いてワクワクしたこと」や「本に夢中になりすぎて、親から本禁止令が出たこと」など、ユニークな逸話を交えながらの講演会でした。図書館では、講演で紹介された「子どもの頃に読んだ本」を展示、貸し出ししています。

文化財ニュース

～ 吉田家文書が岩手県に帰還 ～

県指定文化財の吉田家文書が国立国会図書館から岩手県立博物館に帰ってきました。

海水に浸かったことにより、かなりの被害を受けましたが、献身的な修復作業により往年の姿に近づきました。今後は、博物館等での展示を考えていますが、紙としてはかなり弱っており、慎重な保存、保管が必要な状態です。

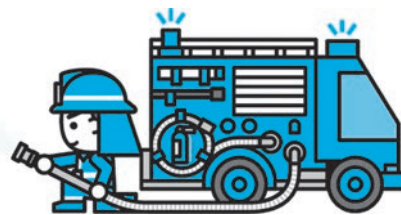
県立博物館での作業が引き続き行われ、陸前高田への里帰りはまだ先ですが、今後も貴重な文化財である吉田家文書を将来に伝えて行きたいと考えています。



修復された吉田家文書

秋季全国火災予防運動を実施します

これからの季節は火災の多発する時期になります。
火災の無い住みよいまちづくりと幸せな生活のため火の取
扱いに十分注意しましょう。



【実施期間】 11月9日（日）～ 11月15日（土）までの7日間

【防火標語】 平成26年度全国統一防火標語

『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』

【火防点検】 11月9日(日)に火防点検を行います。消防団、婦人防火クラブ、婦人消防
協力隊員が各家庭を訪問し、火災予防を呼びかけます。

消火器の廃棄について

古い消火器または使用済みの消火器は、不燃ゴミとして回収されず
消防署でも取り扱いはしません。

廃棄する場合は、指定業者に依頼する必要があります。指定業者は、
陸前高田市内に 1 か所、大船渡市内に 7 か所、住田町内に 1 か所あ
ります。

廃棄の際、右記のリサイクルシールが貼られていない場合は有料と
なりますのでご注意ください。

詳しくは、消防本部予防係にお問い合わせください。

市内指定業者 旭電気工業株式会社

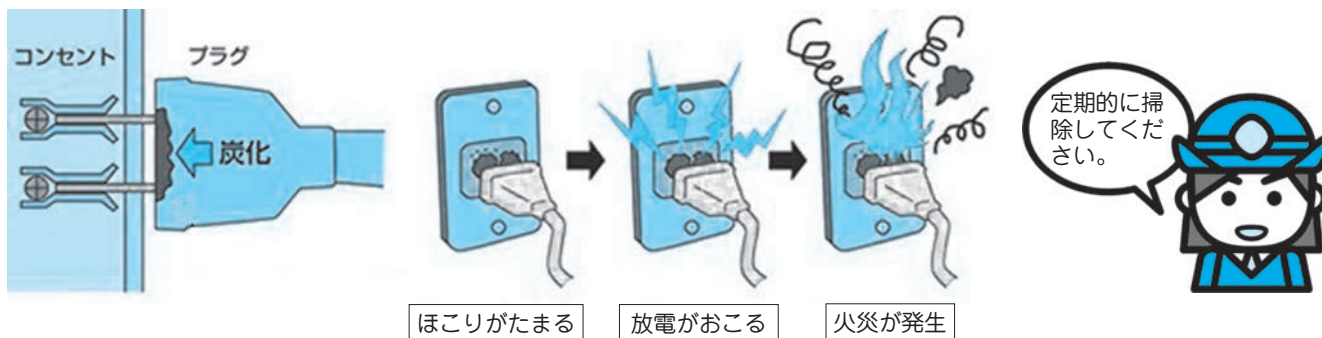
住所 高田町字西和野 7 8 番地 1 3

電話番号 5 5 - 3 0 2 0



危険 トラッキング火災に注意しましょう

室内の冷蔵庫やテレビ等の電源プラグとコンセントの間たまる「ほこり」と「湿気」により、
炭化すると電気の通り道ができ「トラッキング（放電）現象」が起こり火災になります。



問い合わせ先 消防本部予防係（☎ 5 4 - 2 1 1 9）



(614)

地名と歴史

(111)

―高田かいわい⑧―

「気仙風土草（相原友直著）」に、「一、武日長者屋敷。今は成住屋敷と云う。昔、武日長者と云う富有の者ここに住めり。糠の森、昔、糠を捨てたところ、今、山となる云々」と記されています。

鳴石沢一帯は、この武日長者の成住屋敷に関連する地名が少なくありません。武日長者その人についての伝承は、ここ鳴石のみではなく、気仙郡外においても耳にすることがあります。

よって、これらはあくまでも伝承でしょうが、この地に長者が生じたということとは、かつてはこの地も砂金や金鉱が豊富な時代があり、武日長者もそれを語る一つの例証とも考えられます。

小字の馬場という地名があります。鳴石沢の入口に、

馬の調練所を設け、近くに仲間長屋も造られました。仲間たちは、馬の飼育や世話をし、馬場の管理、整理をする人たちです。

江戸時代になると、当地方は、仙台の伊達藩の支配下に入りますが、それ以前の葛西氏の時代に馬場は設けられています。

高田の館主（八幡館・東館）、千葉安房守が馬の調教のための広場を造りました。すなわち、これが馬場の名称の起源となったのです。

伊達藩の時代になりますと、この馬の広場は、今泉街道の起点として、宿場町となり、馬宿も造作されるようになります。それとともに、飲食店や花街もできて、賑やかな街になりました。

この賑やかな様子は、近代に入り、大正の頃まで続

金野 静一・文
斎藤 多美子・絵

きました。

しかし、昭和に入り、国有鉄道（現JR）の大船渡線が開通するようになり、まずと、次第にかつての賑わしさを失い、代わって駅前通りの方が賑やかになっていきました。

「馬場」と言えば、その先に「馬場前」と称する地域もあります。人によっては馬場先と呼ぶこともあります。

した。

文字通り馬場の前方の地ですが、駅前通りの一部にもなっていたのです。

さて、旧今泉街道に沿って、気仙町、高田町の境に「虫送り場」がありました。いったい何の虫を送るのでしょうか。

これは正しくは信仰地名で、もとは稲の害虫（ウンカなど）が襲来したときに、この虫の大群を自分の村から送り出すという信仰行事の場でもあったのです。

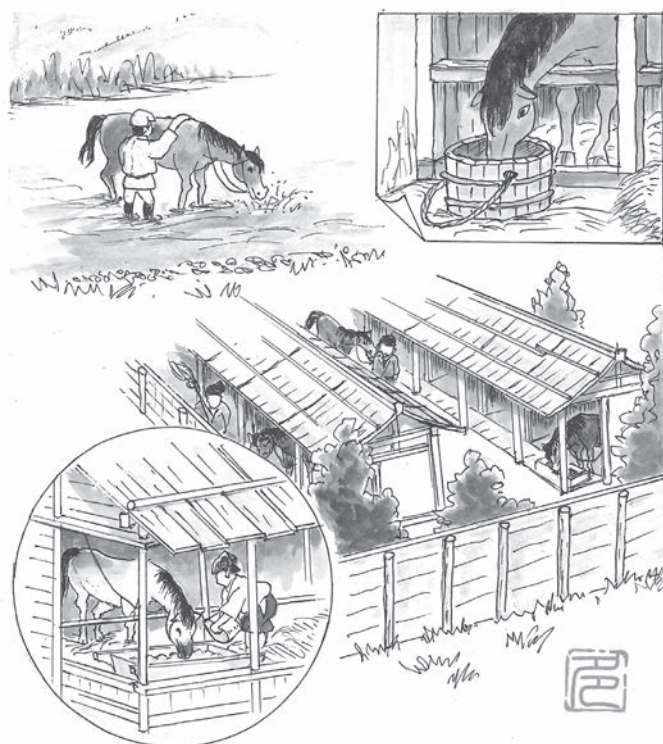
この行事は、害虫に限らず、流行病などが、村の中で発生すると、早速隣の村の方に送り出します。

昔は、害虫は悪魔のなすものと考えられていたもので、わらで人形をつくったり、俵のふたのようなものに害虫を少々入れたら、わら人形に苞のようにして食物を入れ、これらを中心に賑々しく行列を組んで虫送り場まで送ります。

これは、害虫の霊に祈願して、人の世界から、あるいは自分たちの村から連れ出してもらうとする神聖で大事な行事だったのです。この行事の時期は、一定しておりませんが、春から夏にかけての時節が多かったようです。

虫送り場は、害虫だけではなく、流行病いや眼病、それに腸チフスなどのときも町中が総出でやることもありました。これを行った次の朝、そこには草鞋、赤飯、五色の佛幣などが残っていたそうです。

「虫送り場」がどこにあったものか、今ではさっぱりわかりません…



平成26年度下半期工事発注予定を公表

市が平成26年度下半期に発注する予定の250万円以上の工事について、入札・契約手続きのより一層の透明性を確保するため、次のとおり発注予定を公表します。

なお、今回公表する発注予定工事の内容については、公表時点での予定であるため、実際に発注する工事が公表内容と異なる場合があります。

【第3四半期】

横田基幹集落センター浄化槽設置工事（横田町字黄金山内）
生出多目的集会センター浄化槽設置工事（矢作町字二田野地内）
市民交流プラザ下和野サロン設置工事（高田町字下和野地内）
市道法量1号線緊急避難路整備工事（高田町字法量地内ほか）
市道大石峠1号線緊急避難路整備工事（高田町字栃ヶ沢地内）
市道長洞只出線、長洞1号線道路改良舗装工事（合冊）（広田町字長洞地内ほか）
市道米ヶ崎館線（仮称）緊急避難路整備工事（米崎町字館地内）
陸前高田市公共下水道汚水管渠設置工事（中田工区）（高田町字中田地内ほか）
陸前高田市公共下水道汚水管渠設置工事（栃ヶ沢工区）（高田町字栃ヶ沢地内ほか）
小友分団第1部消防屯所新築工事（小友町字茗荷地内）
米崎分団第2部消防屯所新築工事（米崎町字和野地内）
配水管布設工事（天王前工区）（広田町字天王前地内）
配水管布設替工事（長洞工区）（広田町字長洞地内）

配水管布設工事（田谷工区）（広田町字羽根穴地内）
配水管布設工事（月山工区）（気仙町字月山地内）
配水管布設工事（双六第二工区）（気仙町字水上地内）
仮設配水管布設工事（小友浦工区）（小友町字小友浦地内）
横田簡水統合に伴う送水・配水施設整備工事（横田町字梅の木地内）
三陸道整備に伴う配水管移設工事（竹駒町字大畑地内）
配水管布設工事（鳴石工区（高台②））（高田町字鳴石地内）

【第4四半期】

市道六ヶ浦1号線緊急避難路整備工事（広田町字平畑地内）
脇の沢住宅団地緊急避難路その2整備工事（米崎町字脇の沢地内ほか）
市道今泉高田線姉齒橋橋梁災害復旧工事（気仙町字町地内ほか）
津波復興拠点整備事業高田北地区（西区）公園等整備工事（高田町字栃ヶ沢地内）

参加者募集！

ノルディックウォーキング教室

ノルディックウォーキングは、北欧で始まった2本のポール（ストック）を使用してウォーキングする運動です。全身の90パーセントの筋力を使う運動と言われており、運動効果の高いエクササイズとして、近年急速に人気が高まっています。体力づくり、ダイエットなどにも効果的です。

日 時 11月18日（火）午後1時30分～3時

集合場所 下矢作コミセン駐車場

定 員 20人

参 加 料 会員…無料 非会員500円（保険料など）

申込方法 電話またはFAX（電話対応時間 平日午前10時～午後5時）

申込締切日 11月17日（月）

そ の 他

- ・運動のできる服装、靴を着用してください。
- ・ポールは事務局側が用意します。
- ・飲み物、タオル等を持参してください。
- ・雨天時の場合はスポーツドームで行います。

申込・問い合わせ先 総合型リくぜんたかた ☎47-4720 FAX54-2892





11月は児童虐待防止推進月間

ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪

～ 児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの行動が子どもの命と心を救います ～

●児童虐待とは

身体的虐待	殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れていかないなど
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（ドメスティック・バイオレンス：DV）など

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、自身が出産や子育てに悩んだときには、下記に連絡・相談してください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。また、連絡した人が責任を問われることはありません。

岩手県一関児童相談所 ☎0191-21-0560

陸前高田市家庭児童相談室 ☎0192-54-4830

陸前高田市社会福祉課児童福祉係 ☎0192-54-2111（内線233）

乳幼児揺さぶられ症候群

・赤ちゃんを激しく揺さぶらないで

赤ちゃんがなにをやっても泣きやまないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。

しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭（脳や網膜）に損傷を受け、重い障がいが残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまないときは、赤ちゃんを安全なところに寝かせて、その場を少しの間だけ離れ、まず自分をリラックスさせましょう。

第15回 気仙郷土芸能まつり

気仙広域連合では、気仙の伝統文化を継承する郷土芸能団体が共演する「気仙郷土芸能まつり」を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

日時 11月24日（月・祝）午前11時30分開演

会場 リアスホール（大ホール）

入場料 無料

出演団体

- ・大船渡市…小通芸能保存会、菅生田植踊保存会、永浜鹿踊保存会、石橋鎧剣舞保存会
- ・陸前高田市…広田御祝い保存会、槻沢芸能保存会、生出神楽保存会
- ・住田町…行山流山口派柿内沢鹿踊芸能保存会、五葉念仏剣舞

特別出演

- ・秋田県鹿角市…花輪ばやし 横丁若者会
- ・雫石町…雫石高等学校郷土芸能委員会

問い合わせ先 陸前高田市芸術文化協会事務局（生涯学習課内 内線263）

● 第一中学校敷地内で診療しています ●

岩手県医師会高田診療所

11月の診療日程

期 日	診療（受付）時間	診 療 科
11月 8日（土）	15:00～18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科
9日（日）	11:00～16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
15日（土）	15:00～18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科
16日（日）	11:00～16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
22日（土）	15:00～18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科、子どもの心
23日（日）	11:00～16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
24日（月）	11:00～16:00	内科系、外科系
29日（土）	15:00～18:00	内科系、外科系、小児科、心療内科
30日（日）	11:00～16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科

※診療科は、日によって異なります。また、都合により変更になる場合があります。

※平成27年1月末まで、子ども（6か月児～中学3年生）を対象にしたインフルエンザの予防接種（土・日曜日に実施、市からの補助有）、高齢者を対象にした肺炎球菌ワクチンの接種（予約制、市からの補助有）を行っています。予約が必要です。電話等で申し込みください。

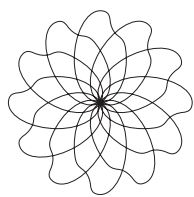
● 岩手医大による皮膚科診療（遠隔診断）日程（場所：岩手県医師会高田診療所） ●

毎週水曜日の午後に、岩手医科大学が皮膚科の診療を行っています。これは、岩手医大と高田診療所を遠隔診断システムで結び、テレビ画面を通じて診療を行うものです。当面は、両医療機関に皮膚科の専門医師が配置されますので、精度の高い診療が期待できます。

期 日	診療（受付）時間	予約受付時間
11月 5日（水）	15:00～17:00	午前10時から電話予約の受付をします。
12日（水）		
19日（水）		
26日（水）		

※要予約 ○直接または電話 土・日曜日の診療（受付）時間 ○電話のみ 水曜日 午前10時～

問い合わせ先 高田診療所 ☎53-2110



陸前高田のおいしい米

たかたのゆめ

■「たかたのゆめ」とは

JT（日本たばこ産業株式会社）が「いわた13号」という品種名称で開発・保有していた種を復興支援の一環として、権利も含めて市に寄贈した新種米。

陸前高田市でしか作付けされていないオリジナルブランド米であり、津波で甚大な被害を受けた農業の復興のシンボルとして、地域ブランド米としての確立を目指しています。

「たかたのゆめ」は、陸前高田市の新しいオリジナルブランド米です。

このコーナーでは、「たかたのゆめ」について、広く市民の皆さんに知っていただけるようシリーズで紹介します。

■「たかたのゆめ」の生産状況

本格作付けの2年目となった平成26年度は、市内24農家（組合）が54ヘクタールで「たかたのゆめ」を作付けしており、このうち、40ヘクタールは、今年から作付けが可能となった東日本大震災の復旧田です。

今年は、天候に恵まれたことから、順調に生育し、実りも良く、目標としていた収穫量を上回る見込みです。

収穫したお米は、全てJAへの出荷としており、販路も確保していますが、今後も作付けを拡大しながら、地域ブランド米として大切に育てていきます。

問い合わせ先 農林課農政係（内線473）



収穫の様子



地域女性団体協議会から

「市長と語る・復興への女性の思い」を開催

子どもたちの未来についてなど、「女性の復興について」の思い」を語り合う会を開催します。

日時 11月15日(土) 午後1時30分～3時30分

会場 市役所4号棟第6会議室

問い合わせ先 陸前高田市地域女性団体協議会 ☎(59)2077

補装具の制作などについて

巡回相談を開催

専門の医師が、義肢・装具・車いすなどの補装具の製作・修理・適合に関する相談に応じます。※要事前相談

日時 12月5日(金) 午前10時30分～11時

会場 大船渡地区合同庁舎

対象 身体障害者手帳の交付を受けている人、または難病で補装具の必要がある人

申込締切日 11月21日(金)

※事前の調査が必要となる車椅子製作の相談や、難病(国が定める130疾病)の人は早めに申し込みください。

持参するもの 身体障害者手帳、印鑑、補装具(難病の人は難病名が記載されている診断書、または特定疾患医療受給者証)など。

問い合わせ先 社会福祉課障がい福祉係(内線232)

申し込みはお早めに!

地デジ難視対策衛星放送が終了します

国が実施している地デジ難視対策のための地デジ難視対策衛星放送は、平成27年3月末をもって終了します。期限までに地デジ対策工事を完了するためには、遅くとも本年12月中の申し込みが必要です。積雪の影響から冬期間の工事ができなくなる場合もありますので、早めの申し込み

をお願いします。

制度の詳細は、総務省ホームページで確認してください。

総務省ホームページ

http://www.soumu.go.jp/menu_news/01ryutsu_0200102.html

問い合わせ先 総務省地デジコールセンター ☎0570(07)0101/まちづくり戦略室(内線173)

市民環境課から

油の流出に注意!

事業所や一般家庭のホームタンクから重油や灯油などが漏れ出して河川等に流出する事故が県内で多発しています。これから気温が下がり、暖房などで灯油などを使用する機会が増えますので、普段から十分に注意してください。

問い合わせ先 市民環境課環境安全係(内線135)

出店者募集!

愛と癒しの陸前高田復興支援フェスタ

女性のためのビジネススクール(東京)25周年企画として、英国世界大会で優勝した東大生のマジックショーのほ

が、セラピー企画なども開催します。※入場無料

日時 11月22日(土) 正午受付開始、午後4時30分まで。

会場 キャピタルホテル1000

問い合わせ先 アイムパースナルカレッジ25周年企画実行委員会 ☎03(5410)5464

大船渡地方農業振興協議会から

野菜・花きの生産者募集相談会

気仙地域で推進している野菜・花きの新規生産者を募集する相談会を開催します。

日時・会場

・11月26日(水) 午後1時30分～3時 米崎コミセン
・11月27日(木) 午後1時30分～3時 竹駒コミセン

※大船渡市や住田町でも開催されます。参加申込不要。

問い合わせ先 大船渡農業改良普及センター ☎(27)9918

最新のがん治療を学びませんか

気仙がんを学ぶ市民講座

がんと向き合い、住み慣れた町で安心して暮らせるよう

に第6回気仙がんを学ぶ市民講座in陸前高田を開催します。

日時 11月18日(火) 午後5時30分～7時30分(講演は午後6時～)

会場 市役所4号棟第6会議室

講演

・第一部 「胃がんを治す」 講師 県立大船渡病院副院長 中野達也氏
・第二部 「大腸がんを治す」 講師 県立大船渡病院第2外科長 星田徹氏

問い合わせ先 県立大船渡病院がん相談支援センター ☎(26)1111

無料相談会を開催

高齢者・障がい者なんでも110番

弁護士、司法書士、等の各種専門家による合同の無料相談会を開催します。

日時 11月13日(木) 午後1時～5時

場所 岩手県福祉総合相談センター(盛岡市本町通3丁目19-1)

電話相談 ☎019(625)0110

● 慶弔 (届出日: 9/16~10/15) ●

◇出生 () は字名・保護者・出生日

横田 松 田 侑 樹 (久連坪・勝広・9/5)
 竹駒 新 沼 花 笑 (相川・大・9/12)
 気仙 藤 原 晴 (中堰・知也・9/11)
 広田 村 上 瑛 昊 (集・英和・9/16)

おくやみ () は字名・年齢・死亡日

矢作 村 上 金 平 (打越・100・9/28)
 杉 山 武 美 (片地家・81・10/2)
 竹駒 菅 野 次 郎 (下壺・87・10/7)
 気仙 菅 野 峰 子 (町・93・10/2)
 高田 小 泉 増治郎 (鳴石・73・10/5)
 米崎 佐々木 幸 工 (神田・82・9/17)
 鈴 木 カヲル (堂の前・98・9/21)
 千 葉 守 (佐野・65・9/29)
 嶋 村 キチヨ (糠塚沢・97・10/3)
 菅 原 ハマ子 (川内・91・10/9)
 広田 熊 谷 信 雄 (前花貝・67・9/21)
 佐 藤 義 介 (田端・86・9/21)
 藤 野 フサノ (根岬・88・9/24)
 佐 藤 定 見 (大久保・82・9/29)
 吉 田 フミ子 (泊・86・9/29)
 米 谷 ワ カ (大祝・98・9/30)
 菅 野 良 男 (赤坂角地・78・10/3)
 畠 山 和 行 (六ヶ浦・45・10/3)

内容 高齢者、障がい者などの法律や介護など幅広い分野の相談に電話や面接で応じます。※秘密は厳守

問い合わせ先 東海林法律事務所 ☎019(623)9511

障がい者の雇用を支援します

就職支援セミナーと就職相談会を開催

○障がい者就職支援セミナー
 企業を対象に、障がい者雇用の流れ、気仙地域を取り巻く障がい者の支援状況などについての説明を行います。

日時 11月27日(木) 午後1時~1時50分(受付 午後0時30分~)

会場 キヤピタルホテル 1000

講演
 ・「障がい者雇用の考え方」
 ・「気仙地域における障がい者の支援状況」

障がい者就職相談会
 障がいがある人と企業の人事担当者などで面接や情報交換などを行います。※「私のプロフィール」を事前にハローワーク大船渡に提出

日時 11月27日(木) 午後2時~4時(受付 午後1時~)

会場 キヤピタルホテル 1000

その他 当日は会場に手話通訳者を配置

問い合わせ先 ハローワーク 係係(内線241、243)

10月6日から21日に実施した「特定健康診査・高齢者健康診査(被災者健康診査)がん検診」を台風19号による中止等により未受診の人は、後期日程(11月25日~12月16日)で都合の良い日に受診してください。後期日程の詳細は広報りくぜんたかた11月15日号に掲載します。

問い合わせ先 健康推進課係係(内線241、243)

大船渡 ☎(27)4165/社会福祉課障がい福祉係(内線232)

健康推進課から

特定健康診査等のお知らせ

11月14日は「世界糖尿病デー」

392 保健 だより



糖尿病は、血糖値を下げるインスリンというホルモンの作用が低下し、血液中に糖が多くなっている状態のことをいいます。この状態が続くと、ほかの生活習慣病を悪化させ、脳卒中や心臓病の原因となることもあります。

また、糖尿病を放っておくと、将来的に人工透析が必要になる場合もあります。

◆健診受診者の半数以上が糖尿 尿病もしくは予備軍です！
 昨年度の市の健診において、糖代謝検査(ヘモグロビンA1c)の有所見者数は、全体の半数以上を占めました。この結果は、「食べ過ぎ」や「運動不足」といった日頃の生活習慣が原因であると考えられます。

◆バランスの良い食事と適度な運動が予防のポイントです。
 【普段の食事で心がけたいこと七か条】

- ① プラス一皿、今より多く野菜を取る。
- ② 甘いものや脂っこいものは食べすぎない。
- ③ 一人分ずつ取り分けて食べる。お茶碗は小ぶりのものを選ぶ。
- ④ 味付けは、素材の味を活かした薄味に。調味料はかけずにつける。
- ⑤ 食品のエネルギーを知る。
- ⑥ 食事は3食、決まった時間にゆつくりと。

【二日一万歩を目標に】
 糖尿病を防ぐためには、日々の生活の中で適度な運動が大切です。ウォーキングなどの簡単な運動に取り組んでみてはいかがでしょうか。最初は無理せず、10分程度でもいいので歩く習慣を身に付けるところから始めましょう。慣れてきたら20~30分と歩く時間を長くし、一日おきを目安に、日々の生活の中に取り入れてみましょう。

★「陸前高田災害FM 80.5 MHz」では災害情報や生活関連情報を放送しています。広報りくぜんたかたと併せてご利用ください。

陸前高田市食生活改善推進員協議会(食改)レシピ♪

陸前高田市は海と山に囲まれた食材の宝庫です。私たち食改員は、海産物を生かしたレシピ、旬の野菜をたっぷり食べることでできるレシピ、郷土に伝わる料理を形に残していこうと現在活動しています。このレシピをきっかけに、この地域ならではの『食』に興味を持ち、次の世代へ繋いでいただければ幸いです。

●食生活改善推進員協議会(食改)って??

“私達の健康は私達の手で”をスローガンに、食を通じた健康づくり活動を行っているボランティア団体で、全国 1,482 市町村に市町村協議会組織を持っています。食改は、地域住民に対する生涯を通じた食育の推進、健康づくりの担い手として明記され、活躍がますます期待されています。

南蛮味噌大葉包み

食改
レシピ



材料 (約20個分)

- ・赤みそ……………100g
- ・上白糖……………80g
- ・小麦粉……………20g
- ・くるみ……………15g
- ・鷹の爪……………1本
- ・大葉……………20枚
- ・油……………適量
(フライパンから5mm～1cm底がかかる程度)

作り
方

- ①大葉は洗って水気をきり、1枚1枚ふいておく。くるみと鷹の爪は細かく刻む。
- ②みそ・上白糖・小麦粉を鍋に入れてよく混ぜ合わせ、火にかけて底をへらでこすりながらみそを煮詰める。砂糖が溶けたら火を止め、くるみと鷹の爪を入れ混ぜる。
- ③②を冷ます。
- ④大葉の裏側に③のみそをのせて巻き、つまようじに3本ずつ刺しておく。
- ⑤フライパンに油を敷いて弱火で焼き、周りの葉が縮んできたら裏返して焼く。両面焼けたらキッチンペーパー等で余分な油を吸い取る。

一言メモ

ごはんのお供や、お弁当のおかずにぴったりの保存食です。大葉と、甘辛味噌、くるみが香ばしく、後を引くおいしさです。
大葉はβカロテンを豊富に含み、風邪やがんの予防の効果が期待できます。

問い合わせ先 健康推進課保健係 (内線243)

数字で見る陸前高田市

市内の火災救急活動 (9月)
() は1月からの累計

- ◆建物 0件 (2件)
- ◆林野・その他 0件 (0件)
- ◆出動件数 77件 (579件)
- ◆搬送人員 76人 (560人)

市の人口 (9月30日現在)
◎住民登録人口 () 内は前月比

- 男 9,891人 (-14)
- 女 10,535人 (-20)
- 計 20,426人 (-34)
- ※前年同月との比較 (-174)
- 世帯数 7,617世帯 (-9)

市内の交通事故 (9月末現在)
大船渡警察署調べ。() は1月からの累計

- ◆人身事故 1件 (22件)
- ◆物損事故 44件 (338件)
- ◆負傷者 1人 (28人)
- ◆死亡者 0人 (1人)
- ◆飲酒運転 0人 (4人)

◆編集・発行◆ 陸前高田市企画部まちづくり戦略室 〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5 ☎0192 (54) 2111 (内線173)
ホームページ <http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp> Eメール senryaku@city.rikuzentakata.iwate.jp